つくば教会だより 2021 年 9 月号

編集:カトリックつくば教会 〒305-0834 茨城県つくば市手代木 261-6 TEL 029-836-1723 FAX 029-836-4136

ホームページ https://www.catholic-tsukuba.com/

"敬老の日に寄せて―コロナ禍のもとでも共に―"

このたび敬老の日を迎えられるにあたり、心からお祝いを申し上げます。

本来ならば、皆様にお集まり頂いて「敬老の集い」を小教区の一同とともにお祝いしたかったところですが、コロナウィルス問題が再び深刻化してきたため、今年もそれがかなわなかったことは大変残念です。せめてもの思いを込めて、ここにささやかなメッセージを贈らせていただきます。

まず、皆様にはいつも私たちを心にかけ、「教会だより」にお目通しくださっていることに心より感謝を申し上げます。お読み頂いている「たより」にありますように、コロナ禍の中でも、できる限りイエス様につながり、イエス様を映し出すことができる共同体となってゆくことができますよう、力を尽くしております。試練の中で、小教区の皆さんの「祈り」を求める力はむしろ高まっているように感じております。熱心に聖体訪問をされる方々。そして公開ミサ(再び中止になってしまいましたが)が再開されていた時の参加者の皆さんの強い思いは、ひしひしと感じておりました。明るいニュースとしては、先日、ベトナムから来日している若い人たちのグループが、つくば教会のために役立ちたい、と申し出てくれました。

教会に足をお運びいただくことが難しくなってしまった状況ですが、そうした教会の息吹きと祈りの雰囲気とを少しでもお伝えしたく、以上簡単なご報告をいたしました。これからも、皆様と共に祈ることを通じて私たちの教会共同体を支えて参りましょう。

皆様方のさらなる長寿とご健康を願って、お祝いの言葉とさせていただきます。

カトリックつくば教会信徒会長 桑原 直己

◇つくば教会における日本語ミサの状況および今後の予定

7月25日(日)10時半からの日本語ミサおよび8月6日(金)10時からの初金ミサ(主の変容)は行われましたが、8月3日付の新型コロナウィルスの感染拡大に対するさいたま教区報(第19次)により、それ以後のすべてのつくば教会のミサは中止になりました。

7月25日のミサでは、15名余のベトナム人グループの青年会が発足して、つくば教会において何か役立つことがあれば是非協力したいとの申し入れがありました。今後の若い信徒の皆さんのパワーに期待しています。

下欄に9月の行事予定表を示しましたが、現在の時点では、さいたま教区に発出されている「緊急事態宣言」は9月12日(日)までとなっており、12日までのミサは難しい状況です。また、この宣言が延長される場合には、19日および26日に計画されている日本語ミサ&敬老の祝福は、残念ながら、中止となる可能性があります。

緊急事態宣言が延長された場合の日本語ミサの実施・不実施については、メールアドレス 登録者にはメールによる配信で、それ以外の信徒の皆様はつくば教会のホームページを参照 してご確認ください。

(☆9/11 記:9 月のミサは全て中止となりました。)

◇チャリティーウオークの最終報告

コロナ感染下ということで、今年はバーチャル・チャリティー・ウォークという形で皆様に寄付をお願いし、最終的な寄付金総額は¥286,000になりました。戴いた寄付金は牛久入国管理センターに収容されている人たちへの支援に¥200,200(全体の70%)、残りの¥85,800はつくば教会で有効に使わせていただくことになりました。コロナ禍の中における皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

行事予定表 2021年9月

10月2日までミサは中止となりました。

<10月の予定> 10月17日(日)10:30 日本語ミサ(ア行〜サ行)司教様訪問 10月24日(日)10:30 日本語ミサ(タ行〜ワ行)